



## どのような症状がみられますか？

- けいれんが止まっても、意識がもどらない。
  - 唇の色が紫色で、呼吸が弱い。
- 症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が1つ以上

「はい」がない

救急車を呼び  
ましょう

119



- けいれんが5分以上続く。
- 生まれて初めてのけいれんである。
- 生後6カ月未満（あるいは6歳以上）。
- けいれんの時の体温が38℃以下だった。
- けいれんに左右差がある。
- 吐く、おしっこを漏らす。
- 最近、頭を激しくぶつけた。
- 何度も繰り返しけいれんがおこる。

症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が1つ以上

「はい」がない

休日夜間急患セ  
ンター等を受診  
しましょう。

- すでに診断がついており、今までにも何度かおこったことがあるけいれん発作（てんかん）。
  - けいれんか、どうか分からない。
- この欄にしか「はい」がない。

様子を見ながら診療時間になるのを待って  
かかりつけ医の先生に診てもらってください。

ただし、症状が大きく変わったら休日夜間急患センター等  
を受診しましょう。

## ご家庭で

- お子さんを静かに仰向けに寝かせ、顔を横向けにしましょう。
- 衣服をゆるめましょう。
- 体をゆすったり、たたいたりしないようにしましょう。
- 口に割りばしを入れたり、指を入れたりしては、いけません。
- けいれんが右半身だけといった左右差がないか、また、体温は何度か確認しましょう。

## お医者さんに伝えましょう

- 1 「いつから」「どんなけいれんが」「どのくらい」続きましたか？
- 2 意識がない時がありましたか？意識がなかったのは、いつ頃、どのくらいの長さでしたか？
- 3 けいれんに右半身、左半身だけのような左右差がありますか？
  - 左右差はない。
  - 右半身のけいれんが強い。
  - 左半身のけいれんが強い。
- 3 けいれんがみられたときの体温は何度ありましたか？  
測っていない場合は、発熱はありましたか？ありませんでしたか？

けいれんの時は  
体をゆすったり、たたいたりしない、  
口に割りばしを入れたり、  
指を入れたりしないこと！

